

令和2年9月2日



西中学校通信 第9号

自主的に考え、正しく行動できる生徒 <自立と自律>

足跡は残る

努力をすれば、その分、結果が出ることを誰もが期待します。時には、努力をしていないのに、結果を期待することもあります。

努力をしていない時には、結果が出なくても、あきらめがつきますが、努力をしたときほど、結果がともなわなければ落胆も大きく、時には、やる気を失うこともあります。

生徒の皆さんは、将来、社会に出れば、結果を求められることが多くなり、過程（プロセス）よりも結果重視の風潮の中で生きていく可能性があります。しかし、学校では、将来、結果を出すために、その過程（プロセス）を大切にすることを重視しています。特に、義務教育段階では、失敗を恐れずに、挑戦しながら結果を出していく練習をする場所だと考えます。

1回の努力（挑戦）で結果が出なくても、その1回の努力（挑戦）でつけた「努力の足跡」は、はっきりと残っているはずですが、2回目の努力（挑戦）では、1回目に残した「努力の足跡」をたどりながら考えることが大切なのです。1回目は、進んだルート（努力の方法）が違っていたのか、それとも、進んだ距離（努力の量）が足りなかったのか、残した足跡を頼りに次は、どういう努力をするかを考えることが大切です。

1回の挑戦（努力）でやめてしまえば、その1回は「経験」にはならず、単なる「体験」で終わります。1回目の足跡を頼りに考えて行った2回目の挑戦（努力）からが、自分の「経験」となるのだと思います。

自分の周りで、結果を出している人がいたら、その人は、多くの挑戦をして「足跡」を多く残し、「経験」を積むことで、結果を出すための自分なりのルート（方法）や距離（量）を見つけた人かもしれません。

あせらず、くさらず、投げ出さないで、多くの足跡をつけるように挑戦しよう。

「体験」で終わらせず、「経験」を積もう。

今、結果が出なくても、足跡は残る。

西中生の活躍

3年生大会 陸上 男子400m 準優勝 古川 くん

※私のミスで、前回の学校だよりに載せられませんでした。古川くん ごめんなさい。

PTAバザーの中止について

過日、通知文書でお知らせいたしました。新型コロナウイルス感染予防のため、本年度のPTAバザーを中止いたします。楽しみにしていた生徒のため学校支援のために、PTA本部役員の方々が中心になって開催を模索していただきましたが、厳しい感染拡大状況のため、残念ながら中止と決定いたしました。ここまでご協力をいただきました関係者の皆様に御礼申し上げます。また、中止の決定によりご迷惑をおかけいたしますことにお詫び申し上げます。

1年生校外学習の中止について

昨日、1年生の保護者の皆様には通知にてお知らせいたしました。新型コロナウイルス感染予防のため中止いたします。楽しみにしていた生徒も多くおり、大変申し訳なく思っていますが、ご理解をお願いいたします。

教育実習が始まります

9月7日（月）から、教員を目指す3人の大学生の教育実習が始まります。本来は、6月に予定されていたことですが、臨時休業等の影響で延期していました。

教育実習生を受け入れるにあたり、新型コロナウイルス感染予防のため、次のことを徹底するように実習生には指導しました。

- 1 実習開始の2週間前から指定の健康観察表に、体温、健康状態を記入する。実習期間中も同様に行う。
- 2 37.0度以上の熱がある場合、風邪の症状がある場合などは、登校せず自宅研修とする。発熱の場合には、解熱後24時間は登校、外出をしない。
- 3 家族等の同居者に、上記2の状況があれば登校せず、自宅研修とする。
- 4 実習中は、マスクの着用及び手洗い、消毒を徹底する。
- 5 実習生の身近に感染者が発生した場合（濃厚接触者ではない場合）には、実習を自粛することもある。

※ 実習期間中だけでなく、実習前に上記5となった場合、濃厚接触者となった場合等は必ず、西中学校に連絡し、指示を受ける。

教育実習生の受け入れに際し、不安をもつ生徒及び保護者もいるかと思いますが、実習生たちは、教員を目指す本校の卒業生であり、応援したいと思っています。教育実習の機会が奪われた場合、単位が取得できず、教員採用試験を受けることができません。

学校も十分に配慮をいたしますので、ご理解をお願いいたします。